

第271回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 平成28年11月15日(火) 13:30~15:55
2. 場 所 事務局 第2会議室
3. 出席者 中井学長、中田理事・副学長、三浦理事・副学長、小沢理事・副学長、
若井理事・事務局長、真田副学長、千葉副学長
千葉人間発達文化学類長、朝賀評議員、谷評議員
久我行政政策学類長、田村評議員、鈴木評議員
阿部経済経営学類長、佐野評議員、伊藤評議員
二見共生システム理工学類長、山口評議員、佐藤評議員
初澤うつくしまふくしま未来支援センター長
【オブザーバー】青柳農学系教育研究組織設置準備室室長
上井監事、橋本監事
4. 欠席者 難波環境放射能研究所長

5. 議事

【審議事項】

(1) 「食農学類(仮称)」基本構想(案)について(戻り報告)

各学類長から、第270回教育研究評議会(11月8日開催)において審議され、各学類教員会議に意見聴取していた標記について、各学類教員会議における戻り報告があった。

千葉人間発達文化学類長から、①共通教育の今後の検討の進め方、②食農学類が設置されることによる学群・学類制度の在り方、それに伴う人文社会学群のあり方への不安感、③食農学類の規模感変更の検討の余地、④財政確保・人件費の見通しへの不安感などの意見が出されたことについて報告があった。

久我行政政策学類長から、①学生の実習農場移動の際の安全確保、②他大学との違いなど独自色の発信の必要性、そのための他学類との協力の必要性、③教員会議等で具体的に検討できるよう、各学類における学生及び教員の具体的な拠出数の提示、④現代教養コースを含めた既存学類の見直しなどの意見について報告があった。

阿部経済経営学類長から、①食農学類で取得可能な資格、②農学系大学院の規模感の想定、③最終的に各学類の教育に関わる人件費の見通しを明らかにするとともに全学的な中長期的財政の見通しを明らかにしてほしいことなどの意見について報告があった。加えて、食農学類のみならず、④特に人事マネジメントについて抜本的な人件費管理を行ってほしいこと、⑤人文社会学群の課題改善に向け、本格的に議論を進めてほしいこと、⑥センターや事務系組織の統合の検討も含めた組織的

な効率化の検討を行ってほしいことなど、学類教員会議としての意見が出されたとの報告があった。

二見共生システム理工学類長から、①既存学群・学類を含めた新たな組織構成の早期の決定の必要性、②38名という少数の教員数に対する開講科目の多さへの懸念、③理工学類との共通開講を行う場合の大人数教育・理工学類教員への負担、④共通開講などの教務関係を調整する場の必要性、⑤農学系と理工学類での入試問題作成の効率化への期待、⑥実習農場等の施設設備維持の予算確保による他学類予算への圧迫の懸念などの意見について報告があった。

以上の戻り報告を受け、中井学長から、提案内容について現段階では見通せない要素も多く、学内で一定の不安などが生じることも理解したうえで、今後具体的な事柄を進めていくために、基本構想を教育研究評議会で承認していただきたいとの発言があった。

続けて、出された意見を大きく4つの論点に整理し、①食農学類のあり方は、既存学群との関係で様々な可能性があるが、これまでの「4（5）学類制は維持」という方針のもと設置を検討しており、大学全体をレベルアップさせるための重要な取組みであること、②教員数38名のうち25名を学内既存組織から拠出し、13名は外部からの支援により人件費を措置することとし、そのために文部科学省との交渉をはじめ、自治体や諸団体等との連携協定を見据え粘り強く交渉していくこと、人件費を含めた財政面での具体的なシミュレーションを鋭意検討中であること、③今回提示した基本構想案での食農学類の規模は、効率的に農学教育を行うことができる適正な規模や本学の財政状況、他大学や受験生の動向を調査した上で立案していること、④農学系の教員が担当するであろう共通教育科目や負担の内容等については、今後具体的に教育・学生担当副学長の下でのワーキングにおける検討や学内委員会との調整の場を生かして進めていくことなどの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、資料1-1のみ教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 国立大学法人福島大学と株式会社福島民報社との連携協力協定締結について

小沢理事・副学長から、資料2に基づき、福島大学と株式会社福島民報社との連携協力協定の締結について、第409回役員会（11月14日開催）において承認されたことの報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(2) 極東国立交通大学（ロシア）及びトウイロイ大学（ベトナム）との大学間交流協定締結について

真田副学長から、資料3に基づき、極東国立交通大学（ロシア）及びトゥイロイ大学（ベトナム）との大学間交流協定締結について、第409回役員会（11月14日開催）において承認されたことの報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

（3）その他

特になし